



日本静脈経腸栄養学会学術集会に 参加してみませんか！？

日本静脈経腸栄養学会(JSPEN、ジャスペン)は**臨床栄養分野における日本最大規模の学会**です。年1回開催される学術集会には医師だけでなく、多くのコメディカルが参加しています。学術集会ではどのような学びが得られるのでしょうか？私が実際に感じたことをまとめてみました。

薬剤部 長谷川裕矢

①いろいろな施設の取り組みがわかる！

JSPEN学術集会では薬剤師、看護師、管理栄養士の職種別部会があります。そこに参加すると様々な施設の実践報告を聞くことができ、臨床栄養の分野で各職種ができることを考える良いきっかけになると思います。



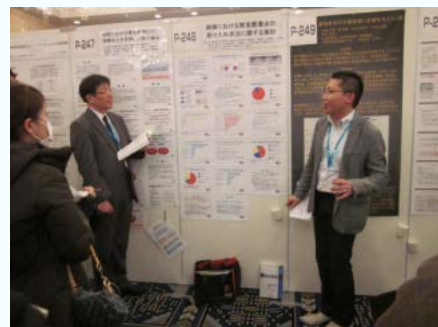
②本の著者のような有名な先生の講演が聞ける！

著名な先生の講演が多数あります。エキスパートから学ぶことのできる貴重な機会です。

③自分の取り組みや研究に対するアドバイスが得られる！

研究発表をすることで、他の施設の先生方から貴重なアドバイスを受けることができます。

私自身も簡易懸濁法や脂肪乳剤をテーマにしたポスター発表に取り組んでいました。↑ポスター発表会場では演者とface to face ですので、納得がいくまで意見交換ができます。ポスター発表会場を回ってみると参考になるネタがいっぱいありますよ！



④ディスカッションを通して他施設とのつながりができる！

同じ分野でがんばっている他施設のスタッフとの意見交換はとても刺激になり、さらにがんばる力になるはずですよ！学術的な研鑽に加えて、よりよい仕事のために切磋琢磨できる仲間ができることも学術集会の魅力だと思います。

次回の『第31回日本静脈経腸栄養学会学術集会』は
2016年2月25日(木)、26日(金)に福岡で開催されます！
少しでも興味のある方は、是非参加してみてくださいね！！

第10回 NST研修会報告 2015.3.11(水) 17:30~18:30

NST専任スタッフ・NST協力スタッフが増えました!



NST専任スタッフ：40時間の研修修了者【修了証及びワニバッチ授与】4名

管理栄養士：松波彩子
薬剤師：塚本みゆき、後藤愛理
理学療法士：村瀬真希



NST協力スタッフ：10回以上の研修参加者【ワニバッチ授与】2名

薬剤師：山谷雅子(専任資格あり)
看護師：山口えり子



**H26年度の研修修了者全員に当院NSTチェアマンの林慎先生から
修了証・ワニバッチが交付されました!**

40時間の研修を修了した看護師・管理栄養士・薬剤師は、NST加算に必要な専任スタッフとして、厚生労働省に届出しました。

管理栄養士・看護師・薬剤師・臨床検査技師・言語聴覚士・理学療法士・作業療法士・歯科衛生士で、5年以上経験を有し、40時間の研修を修了し、その他の受験要件を満たしている場合は、日本静脈経腸栄養学会認定のNST専門療法士の受験が可能です。